

学校事故防止のチェックポイント

中央教育事務所

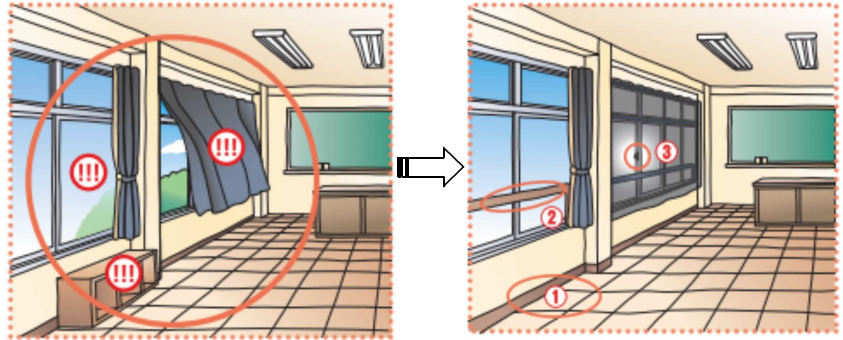
子どもたちの安全を確保するために

右記3点を特に確認願います。

- (1) 施設・設備の総点検及び安全管理
- (2) 校舎への不法侵入及び盗難の防止
- (3) 学校火災の防止

教室

- ① 足掛かりとなる物を窓際に置いていないか。
- ② 窓に手すりを設置したり、レールにストッパーをつけたりする等、窓から身を乗り出さない対策や指導をしているか。
- ③ 暗幕使用時は、窓の開閉状況に注意しているか。
- ④ 普段使用していない空き教室で、危険な遊びをしていないか。



昇降口（非常口・非常階段）

- ① 登下校時以外は施錠する等の対策をしているか。
- ② 校内受付を設置し、来校者をチェックしているか。
- ③ 「刺股」等、不審者対策の道具を整備しているか。
- ④ 非常口、非常階段をふさぐものが置かれていないか。破損や腐食はないか。

体育館、武道場、部室、物置

- ① 定期的な巡回等で安全を確認しているか。
- ② 施錠は毎日確認しているか。
- ③ ダンボールや新聞紙等、燃えやすいものを放置していないか。

校庭、グラウンド

- ① サッカーゴール等の体育用具が安全に設置されているか。
- ② 遊具が腐食する等、危険な状況がないか、遊び方について確認しているか。
- ③ 複数の部活動が練習している時、打球や砲丸等がぶつかる危険はないか。

プール

- ① プールの排（環）水口の蓋の固定、吸い込み防止金具の設置等を確認したか。
- ② プールサイドを走らないことや、飛び込み禁止の指導等を徹底しているか。

理科室、技術室、家庭科室、美術室・図工室

- ① 薬物、劇物は適切に管理されているか。
- ② 火器使用後の安全確認は徹底されているか。
- ③ 刃物等の道具は整理整頓され、施錠して保管しているか。

自校の子どもたちにも起こりうる事故事例

⚠ 教室窓から転落（小1・女）

清掃終了後の休憩時間中、窓側の柱に設置している扇風機に資料が絡んだのを見つけた。棚の上に乗って資料を移動させた時バランスを崩し、2階の窓から1階のコンクリート部分に転落して頭部を強打し、翌日死亡した。

⚠ プールで飛び込み頭部強打（中2・男）

保健体育の水泳の授業中、飛び込みをした時に、プールの底で頭部を強打した。脊髄損傷で半身不随となった。

⚠ サッカーゴール倒れ、頭部強打（中2・男）

昼休み、同級生3人と運動場でサッカーボールを使って遊んでいた際、風にあおられてサッカーゴールが倒れ、上部のバーで頭部を強打し、死亡した。

⚠ 児童だけで卓球台を収納し受傷（小4・男）

クラブ活動での卓球の練習後に、児童だけで卓球台の収納をしようとしたところ、卓球台が倒れて下敷きとなり受傷した。

